

2026 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		■ビ実 ■デザイン	
前期					
授業科目名	ビジネス実務Ⅰ			教員名	青木 貴宏
対象学年	2	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ビジネス文書の様々な決まりや型を学び、情報を正しく伝達することができる技術を身につける。さらに、社会で必要となる適切な文書が作成できる活用力を習得する。				
2. 科目の 到達目標	① Word の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる ② 社内文書、社外文書、ビジネスメールを理解できる ③ 目的に応じたビジネス文書を自ら作成できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	ビジネス文書の構成 社外文書と社内文書の特徴 表の作成・表の詳細設定 表を用いたビジネス文書の作成 実践 Drill1・2 ワードアート・図形の挿入 図形の編集・地図の作成 ワードアート・図形を用いたビジネス文書作成 チラシの作成 レポートの作成方法の習得 実践 Drill3・4 Excel を活用したビジネス文書の作成 ビジネスメールの特徴の理解 ビジネスメールの書き方の習得 期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席・態度 定期試験の評価			30% 70%	
	合計			100%	
5. テキスト	「実践ドリルで学ぶ Office 活用術」 (noa 出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	欠席した場合や、授業で実施した箇所まで実施できなかった場合には、各自実施しておく。				
教員実務経験	■有 □無				

2026 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		■ビ実 ■デザイン	
後期					
授業科目名	ビジネス実務Ⅱ			教員名	青木 貴宏
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ビジネス文書の様々な決まりや型を学び、情報を正しく伝達することができる技術を身につける。さらに、Excel を活用し効率よく文書が作成できる実践力や活用力を習得する。				
2. 科目の 到達目標	① Excel の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる ② 適切に関数を活用し文書を作成できる ③ 目的に応じたビジネス文書を自ら作成できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	書式を設定した見やすい表の作成 計算式を活用した表の作成 関数の習得 関数を活用した表の作成 関数を活用した表の作成（応用問題） 伝わるグラフの作成 実践 Drill 1 フィルターオプションを活用したデータベースの習得 ピボットテーブルの基礎の習得 実践 Drill 2 見積書・請求書の作成 領収書・納品書の作成 家計簿の作成 勤務表の作成 期末試験対策			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席・態度 定期試験の評価			30% 70%	
	合計			100%	
5. テキスト	「実践ドリルで学ぶ Office 活用術」 （noa 出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2026 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	Web 制作応用 I			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	1 / 週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	CMS の仕組みを理解し、WordPress を用いてサイトを制作する。				
2. 科目の 到達目標	① サーバー契約を行い、WordPress をインストールする。 ② WordPress を使いオリジナルのサイト制作を行う。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	1 年次の復習 レスポンスサイトの基礎知識 レスポンスサイトの知識と演習 CMS の現状と仕組みについて サーバー契約を行う。 WordPress のインストールと設定 テーマとプラグインのインストール 固定ページ、投稿ページの作成 サイト作成の基礎講座 オリジナルサイトを制作（ラフスケッチ制作） オリジナルサイトを制作する オリジナルサイトを制作する オリジナルサイトを制作する 作品の講評 期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う演習における理解度			50%	
	授業中の態度			50%	
				合計	100%
5. テキスト	ゼロから学ぶ はじめての WordPress 第2版 [バージョン6.x 対応] (SB クリエイティブ)				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	一度講義を休むと授業進行についていけなくなるため、授業には遅刻、欠席をしないように注意すること。				
教員実務経験	■有 □無				

2026年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト		■ビジネス実務 ■デザイン	
後期		■情報メディア ■医療秘書			
授業科目名	Web 制作応用Ⅱ			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	1 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	近年企業サイト制作に広く用いられるようになった CMS の中でも、もっとも多く用いられる WordPress の概要と仕組みを、演習を通して理解する。				
2. 科目の 到達目標	① WordPress のテーマを用いて企業サイトを作成し、 サイトの編集を自由に行えるようにする。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	ギャラリーページの作成 ウィジェットの利用、テーマの変更 プラグインの利用 1 プラグインの利用 2 ギャラリーページ、フォームの作成 固定ページ作成 固定ページを用いて病院サイトを作成 1 固定ページを用いて病院サイトを作成 2 固定ページを用いて病院サイトを作成 3 固定ページを用いて自由なサイトを作成 1 固定ページを用いて自由なサイトを作成 2 固定ページを用いて自由なサイトを作成 3 固定ページを用いて自由なサイトを作成 4 固定ページを用いて自由なサイトを作成 5 期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う演習における理解度			50%	
	授業中の態度			50%	
				合計	100%
5. テキスト	ゼロから学ぶ はじめての WordPress 第2版 [バージョン6.x 対応] (SB クリエイティブ)				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	一度講義を休むと授業進行についていけなくなるため、授業には遅刻、欠席をしないように注意すること。				
教員実務経験	■有 □無				

2026 年度	学科・ コース	□T スペシャリスト		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期		■情報メディア □医療秘書			
授業科目名	デザイン表現演習Ⅰ			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	コミュニケーションツールとしてのデザインのテクニックを学び、クライアントの意図をユーザーに的確に伝えるためのノウハウを学ぶ。				
2. 科目の 到達目標	プロモーションツールの企画とデザイン制作を通し、現場での即戦力となる技術、知識、思考方法を身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	WEB カメラのためのプロモーションツールの制作			
	第2週	WEB カメラのためのプロモーションツールの制作			
	第3週	上記課題完成・講評			
	第4週	ファストフード販売ツールのモックアップ制作			
	第5週	ファストフード販売ツールのモックアップ制作			
	第6週	上記課題完成・講評			
	第7週	大垣の菓子のプロモーションツールのためのリサーチ			
	第8週	上記課題制作			
	第9週	上記課題制作			
	第10週	上記課題制作			
	第11週	上記課題講評			
	第12週	新刊本のプロモーションツール制作			
	第13週	上記課題制作			
	第14週	上記課題制作・講評			
	第15週	期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	制作物の評価				60%
	授業態度の評価				40%
	合計				100%
5. テキスト	なし				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	課題を締め切りまでに仕上げるために授業時間外の演習を求めます。				
教員実務経験	■有 □無				

2026年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デザイン表現演習Ⅱ			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	AI を活用し、デザイナー必携のソフトウェアである Adobe Illustrator 、Adobe Photoshop を用いて様々な媒体のためのデザインをし、 データを制作する。				
2. 科目の 到達目標	AI、 Adobe Illustrator 、 Adobe Photoshop を自由に用いて、デザイン現場で 通用する CG テクニックを身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	夏季課題の講評。			
	第2週	Photoshop を用いた映画タイトルを作成する			
	第3週	Photoshop を用いた映画タイトルを作成する			
	第4週	推しのデザイナーの展覧会案内パンフレットのアイデア出し			
	第5週	資料を集め、C G 加工する			
	第6週	アイデアスケッチに基づきパンフレットデザインデータ制作			
	第7週	アイデアスケッチに基づきパンフレットデザインデータ制作			
	第8週	パンフレットデザインデータ制作			
	第9週	パンフレットデザインの講評			
	第10週	新課題・テーマパークの交通広告概要説明			
	第11週	発想からサムネイルへ、企画書制作についてのレクチャー			
	第12週	サムネイル→ビジュアル・文字要素など構成要素の発想と制作			
	第13週	カンプ制作の継続			
	第14週	プレゼンテーションの実施			
	第15週	期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品の評価				60%
	授業中の態度				40%
	合計				100%
5. テキスト	なし				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	夏期課題を含め提出期限を厳守すること。				
教員実務経験	■有 □無				

2026 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期					
授業科目名	デッサン表現Ⅰ			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	デザイン、イラスト制作を行う上で重要となるデッサンの力を養う				
2. 科目の 到達目標	物体・人体の形、光による陰影、質感を表現できる 透明色彩での作品制作				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	静物デッサン-1 静物デッサン-2 人物クロッキー、静物デッサン-3 透明水彩の基礎知識 果物を描く ガラス、金属を描く 透明水彩の混色、彩色技法 人物クロッキー、静物デッサン-4 人物クロッキー、静物デッサン-5 人物クロッキー、静物デッサン-6 「こいのぼりデザインコンテスト手描き部門」作成① 「こいのぼりデザインコンテスト手描き部門」作成② 「ロハス」作品制作① 「ロハス」作品制作② まとめ			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での提出課題の評価			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト	講師が課題ごとに資料を用意（いろいろな書籍から部分的に抽出する）				
6. 参考文献	「鉛筆で描く」（グラフィック社） 「人物クロッキー」（ホビー・ジャパン） など				
7. 履修上の 留意事項	課題を制作するにあたって、一定の時間内で制作できるよう心掛けたい				
教員実務経験	■有 □無				

2026年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期					
授業科目名	デッサン表現Ⅱ			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	デザイン、イラスト制作を行う上で重要となるデッサンの力を養う				
2. 科目の 到達目標	物体・人体の形、光による陰影、質感を表現できる 透明色彩での作品制作				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	人物クロッキー、静物デッサン-1 人物クロッキー、静物デッサン-2 人物クロッキー、静物デッサン-3 透明水彩 静物 透明水彩 人物 人物クロッキー、静物デッサン-4 人物クロッキー、静物デッサン-5 人物クロッキー、静物デッサン-6 透明水彩 風景 デッサン 自由課題① デッサン 自由課題② 透明水彩 自由課題① 透明水彩 自由課題② 制作作品講評会 まとめ			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での提出課題の評価			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
			合計	100%	
5. テキスト	講師が課題ごとに資料を用意（いろいろな書籍から部分的に抽出する）				
6. 参考文献	「鉛筆で描く」（グラフィック社） 「人物クロッキー」（ホビー・ジャパン） など				
7. 履修上の 留意事項	課題を制作するにあたって、一定の時間内で制作できるよう心掛けたい				
教員実務経験	■有 □無				

2026 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期					
授業科目名	色彩表現			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	カラーデザイン、カラーイラストを制作する上での色彩活用を考察する				
2. 科目の 到達目標	デザイン、イラストコンテストでの入選 （大垣市美術展、こいのぼりデザイン、ロハス、年賀状デザインなど）				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	各種コンテストのアイデアを練る① 各種コンテストのアイデアを練る② 各種コンテストのアイデアを練る③ デザインおよびイラスト制作-1 デザインおよびイラスト制作-2 デザインおよびイラスト制作-3 デザインおよびイラスト制作-4 デザインおよびイラスト制作-5 デザインおよびイラスト制作-6 デザインおよびイラスト制作-7 デザインおよびイラスト制作-8 デザインおよびイラスト制作-9 印刷および額装など 講評会 まとめ			
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	デザイン、イラスト作品での評価				100%
	合計				100%
5. テキスト	特に限定なし				
6. 参考文献	特に限定なし、過去の我校の受賞作品が参考となる				
7. 履修上の 留意事項	各種コンテストでの入選を目指す、学生一人ひとりの個性を大切にしたい				
教員実務経験	■有 □無				

2026年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期					
授業科目名	卒業制作 B			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	4 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	卒業制作展に向けての作品制作を行う 作品の立案・制作・展示の過程に参加し、2 年間の成果を発表する				
2. 科目の 到達目標	①本校で学んだ知識・技術を生かし制作を行う ②自身のみならず多くの人に向けての作品の公表の場を体験する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	卒業制作作品の構想を練る①			
	第2週	卒業制作作品の構想を練る②			
	第3週	卒業制作作品の構想を練る③			
	第4週	作品制作-1			
	第5週	作品制作-2			
	第6週	作品制作-3			
	第7週	作品の中間発表			
	第8週	作品制作-4			
	第9週	作品制作-5			
	第10週	作品制作-6			
	第11週	作品制作-7			
	第12週	作品制作-8			
	第13週	作品制作-9			
	第14週	卒業制作展の展示準備			
	第15週	まとめ			
4. 成績評価基準 (内容・評価の 観点・ウェイト 等)	卒業制作作品での評価				100%
	合計				100%
5. テキスト	特に限定なし				
6. 参考文献	特に限定なし、過去の我校の卒業展が参考となる				
7. 履修上の 留意事項	学生一人ひとりの個性と力が発揮され、我校の良き発表の場としたい				
教員実務経験	■有 □無				

2026 年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト □情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期					
授業科目名	まんが表現Ⅰ			教員名	加藤 奈々江
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIP STUDIO PAINT を操作し、漫画・アニメ・イラストを制作する。				
2. 科目の 到達目標	① CLIP STUDIO PAINT の機能を理解する。 ② CLIP STUDIO PAINT を使用した漫画・イラスト・アニメを完成させる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	GIF アニメ素材作り GIF アニメのフレーム調整、2D カメラ機能 GIF アニメの書き出し、アップロードについて PR 漫画 下絵 PR 漫画 下絵 PR 漫画 線画 PR 漫画 着色 PR 漫画 仕上げ アナログ画材 付けペンの使い方 スクリーントーンの貼り方 アナログ画材 コピックマーカーの使い方 イラストコンテスト応募作品制作 資料収集 イラストコンテスト応募作品制作 作画 イラストコンテスト応募作品制作 着色 イラストコンテスト応募作品制作 調整 期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品評価			80%	
	出欠席			10%	
	制作に対する姿勢・意欲			10%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	制作が遅れがちな場合は、授業外の時間を使って進めておくこと。				
教員実務経験	■有 □無				

2026年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期					
授業科目名	まんが表現Ⅱ			教員名	加藤 奈々江
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	マンガ制作ソフト CLIPSTUDIOPAINT の使用し漫画・イラストを制作する。				
2. 科目の 到達目標	①CLIP STUDIO PAINT の機能を使用する。 ②CLIP STUDIO PAINT を使用し自己表現を形にする。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	卒業制作作品	ネタだし・プロット制作		
	第2週	卒業制作作品	ネーム制作		
	第3週	卒業制作作品	ネーム制作		
	第4週	卒業制作作品	資料収集		
	第5週	卒業制作作品	作画		
	第6週	卒業制作作品	作画		
	第7週	卒業制作作品	作画		
	第8週	卒業制作作品	着色		
	第9週	卒業制作作品	着色		
	第10週	卒業制作作品	仕上げ		
	第11週	オリジナルカラーイラスト制作	テーマ	資料収集	
	第12週	オリジナルカラーイラスト制作	作画		
	第13週	オリジナルカラーイラスト制作	着色		
	第14週	オリジナルカラーイラスト制作	調整		
	第15週	期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品評価			80%	
	出欠席			10%	
	制作に対する姿勢・意欲			10%	
				合計	%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	作画スピードには個人差があるため進捗が遅れがちな場合は、授業外の時間を使って進めておくこと				
教員実務経験	■有 □無				

2026 年度	学科・ コース	□T スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
前期					
授業科目名	DTP 演習			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	DTP に必要な知識とデータ作成を講義と実践を通して学ぶ。				
2. 科目の 到達目標	① 画像形式とフォントの仕組みを理解する ② 印刷から製本までの基礎知識を身につける ③ 指定された印刷物を想定して DTP として完全なデータを仕上げる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	ビットマップ画像の基礎知識（カラープロファイルなど） 文字とフォント・印刷機の仕組み 印刷データの作り方 製本と紙加工 二科会テーマポスターのアイデア会議とコンセプト決定 二科会テーマポスター制作 二科会テーマポスター制作 二科会テーマポスター制作 二科会テーマポスター制作 二科会テーマポスター制作 2 案目 二科会テーマポスター制作 2 案目 二科会テーマポスター制作 2 案目 二科会テーマポスター制作 2 案目 二科会ポスター印刷装丁 期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	制作物の評価			60%	
	授業態度の評価			40%	
				合計	100%
5. テキスト	なし				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	課題を締め切りまでに仕上げるために授業時間外の演習を求めます。				
教員実務経験	■有 □無				

2026年度	学科・ コース	□IT スペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□ビジネス実務 ■デザイン	
後期					
授業科目名	卒業制作 A			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	今までに学んできたことを最大限活用し、自分の興味関心のある事項や取り組んできたことについてまとめ、外部への発表を意識したデザインを行う。				
2. 科目の 到達目標	① 自分でスケジュール管理をし、作品を期限までに間に合わせる。 ② 展示計画をたてるなど、セルフディレクションができる。 「伝えたいこと」を明確にし、作品についての言語化ができる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週	作品課題の検討、決定（最低 2 種） 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 制作進行確認 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 卒業・進級作品制作 展示会準備 展示会準備 展示会準備			
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	作品評価 作品への取り組み態度			70% 30%	
	合計			100%	
5. テキスト	なし				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の 留意事項	各自授業時間外でも作業を進める。 進捗や作業に関する質問は授業時間内で行う。				
教員実務経験	■有 □無				

2026年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト ■情報メディア ■医療秘書		■ビジネス実務 ■デザイン	
前期					
授業科目名	キャリアガイダンスB			教員名	小山 久美子
対象学年	2	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	キャリアガイダンスⅠを踏まえ、卒業後の進路を明確にする。 前期中に実際の就職活動を開始し、秋に内定を得ることを目標とするための対策を行う。				
2. 科目の 到達目標	① 自己のキャリア・将来を考える。 ② 企業研究を通して具体的な就職先を考える。 ③ ビジネス能力検定、敬語、ビジネスマナーを学びながら社会へ出るイメージを明確にする。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週	就活状況の確認と課題			
	第2週	就職先をどう選ぶか①（自分にあった企業を見つけるポイント）			
	第3週	就職先をどう選ぶか②（再度考えながら5社候補をあげる）			
	第4週	社会に出る前の不安について考える（対処法を考える）			
	第5週	社会人1年目の現実について（1日のスケジュール設計）			
	第6週	学生と社会人の違いについて（どんな社会人になりたいのか）			
	第7週	職場での人間関係（人との関わり方）			
	第8週	報連相の徹底（学生時代も活用しよう）			
	第9週	仕事の進め方（タスク管理や優先順位を考えてみる）			
	第10週	失敗に対応する（ミスをした場合の対応について）			
	第11週	メンタル管理（自分のストレス対処法）			
	第12週	3年後、5年後どうなっていたいか（キャリア設計）			
	第13週	個別対策（面接練習、自己PR、志望動機の作成等）			
	第14週	個別対策（面接練習、自己PR、志望動機の作成等）			
	第15週	期末試験対策・期末課題提出			
4. 成績評価基準 (内容・評価の 観点・ウェイト 等)	課題提出				25%
	授業姿勢				25%
	出席率				50%
	合計				100%
5. テキスト	ビジネス能力検定3級」公式テキスト・問題週				
6. 参考文献	「ぎふ企業ガイドブック」「岐阜県就職情報誌 MY PLAN」「社会人1年目ビジネスマナーの教科書」				
7. 履修上の 留意事項	自己都合により欠席や遅刻をした場合は必ず内容把握すること。PC 各自用意。				
教員実務経験	■ 有 □ 無				